



## 夏休み作品展 9 / 2(月)～10(火)

今年も、夏休みに子どもたちが一生懸命取り組んだ力作が集まりました。工作、手芸、調査レポートに観察記録等、様々な作品に、楽しかった夏や親子の触れ合いが感じられました。

たくさんの保護者の皆様に温かいまなざしで鑑賞していただき、「よくできているね。」と声をかけられた子はとても嬉しそうでした。ペア学年の友達と作品についてのメッセージを贈り合う活動をしているので、子どもたちの鑑賞は素敵なおところをたくさん探そうと真剣そのもので、微笑ましい姿でした。



## 総合防災訓練 8 / 28(水)

9月1日の防災の日を前に、年に1度の総合防災訓練を行いました。放送機器が使えないことを想定し、職員が各階にけが人がいないか確認しに行ったり、被害状況を調べて避難指示を出したりしました。

東日本大震災から8年が経ち、震災後に生まれた子は勿論、横浜でも大きな揺れを感じたことを体感として覚えている子も少ないでしょう。

熊本地震は記憶に新しいところですが、「遠いところで」「ずっと前に」起こった他人事と考えず、今、ここで起きたとき、どうしたら自分や周りの人の命を守れるか、日頃からしておくべきことは何かを考え、備えることが大切です。ご家庭でも、家の中に危ないところはないか、学校以外の場所で被災したらどうするのかなど、話題にしてみてください。



去年に引き続き地域の消防団の方にも来ていただきました。普段は別の仕事に従事しながら、いざという時には初期消火や避難者支援なども行う消防団の皆さん、身近なところではお祭りの警備等で見かけたことも多いでしょう。この日は残念ながら雨だったので、消防団の活動やどのように身を守るのかを話していただきました。

### 3年 ドン・キホーテ見学9/19(木) ローゼン見学9/27(金)

ドン・キホーテに見学に行きました。(ローゼンは27日予定)  
普段行っているスーパーマーケットの売り場には、どんな工夫があるのか、働く人たちはどんな工夫をしているのかを調べに行きました。実際の売り場を目的をもって見学することで「バックヤードにはダンボールがいっぱいある。」「カートが通りやすいように通路を広くしている。」「おすすめの品がわかりやすく書かれている。」など、多くのことに気付くことができました。また、お店の人の話を熱心にメモする姿や質問する姿からは、子ども達の真剣さが伝わってきました。



### 4年生 出前水道教室 9/5(木)

5日に、水道局三ツ境事務所の方がいらっしゃいました。まず、浄水場についての説明がありました。水道局の人は、どのような仕事をしているのか？ということで、24時間体制で働いていることが分かったと、「どうして24時間で働くのか」という疑問が生まれました。安全な水をいつでも提供するためだと分かったと、「大変だ!」という声があがりました。そのほかに、緑のダムの実験、ろ過実験を見て、水道についての学習を深めていました。最後にマスコットの「はまびよん」をいただいて、水道局をより身近に感じることができました。



### 児童支援専任より 旭区 横浜子ども会議 8/29(木)

市内の小中学生の代表が集まり、「だれにとっても居心地のよい学校づくり」というテーマについて話し合う「横浜子ども会議」、今年7月に万騎が原中学校ブロックで行い、8月29日には旭区内小中学校の代表が二俣川地域ケアプラザに集まって行われました。本校からも代表児童が参加し、色々な国の言葉で「ありがとう」を言う取組について話しました。また、あいさつ運動やクリーンキャンペーンなど他校の取組にもしっかりと耳を傾けていました。



この話合いを受け、校内の児童運営委員会などで今年度の二俣川小学校のテーマに沿った取組を検討・実施していく予定です。